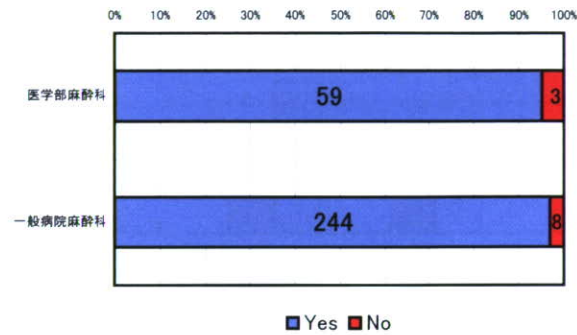


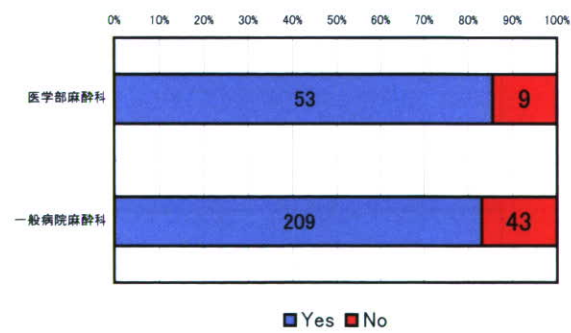
研修で修得させたい項目

全身管理の基本的知識・技能



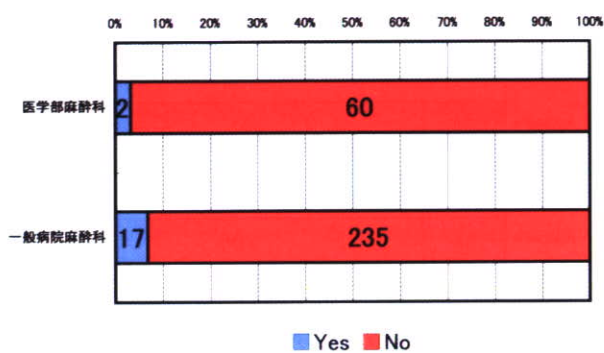
研修で修得させたい項目

全身麻酔



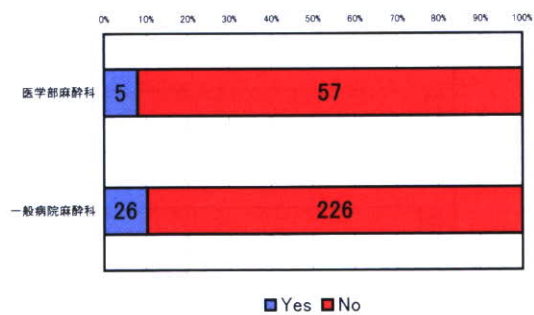
研修で修得させたい項目

硬膜外麻酔・脊髄くも膜下麻酔



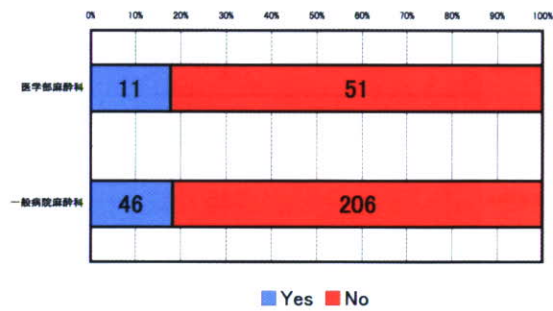
研修で修得させたい項目

IVH,Swan-Ganzカテーテルなどの操作



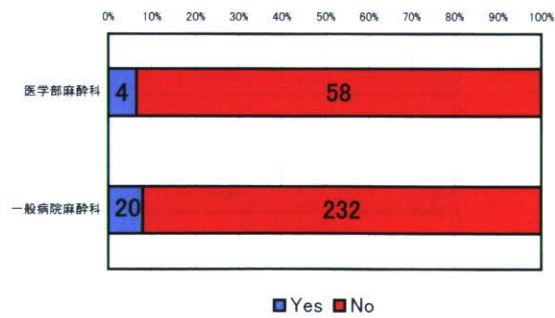
研修で修得させたい項目

ICUにおける呼吸・循環管理



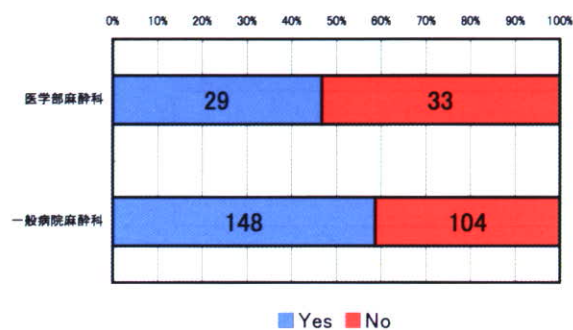
研修で修得させたい項目

神経ブロック



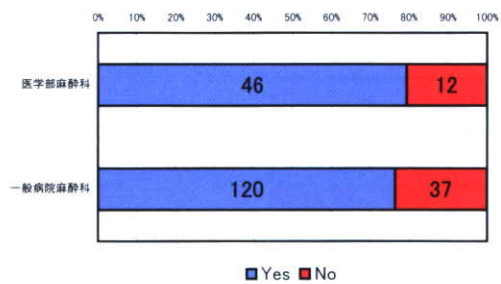
研修で修得させたい項目

救急患者への対応



研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

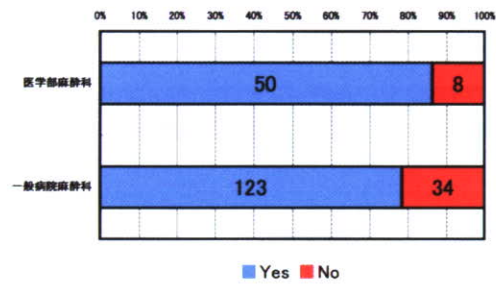
歯科医師が執刀する手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	3	1
6ヶ月まで	1	0
1年まで	2	0
未記入	40	10
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	8	3
6ヶ月まで	7	3
1年まで	7	1
未記入	95	28

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

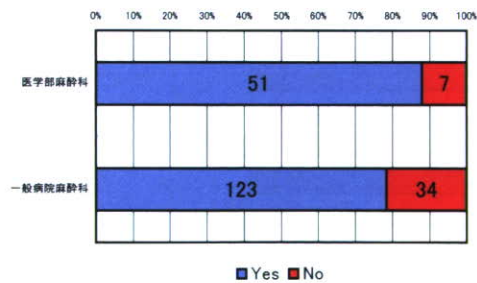
顔面頭頸部手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	8	3
6ヶ月まで	8	2
1年まで	7	1
それ以上	3	2
未記入	43	7
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	8	
6ヶ月まで	8	2
1年まで	7	1
それ以上	3	2
未記入	97	26

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

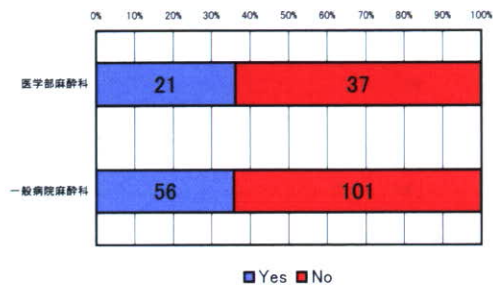
口腔外科領域の手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	3	1
6ヶ月まで	1	0
1年まで	2	0
それ以上	1	0
未記入	44	6
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	9	2
6ヶ月まで	6	4
1年まで	8	0
それ以上	3	2
未記入	97	26

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

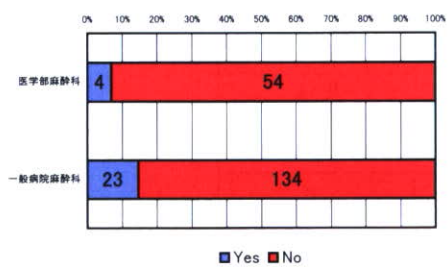
脳外科手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	0	4
6ヶ月まで	0	1
1年まで	0	2
それ以上	1	0
未記入	20	30
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	5	6
6ヶ月まで	2	8
1年まで	1	7
それ以上	1	4
未記入	47	76

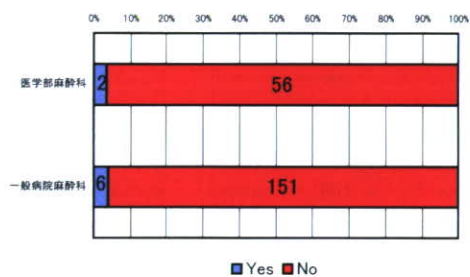
研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

胸部外科手術



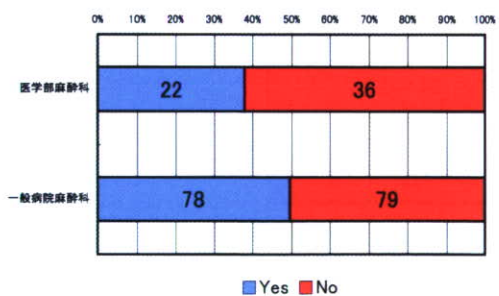
	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	0	4
6ヶ月まで	0	1
1年まで	0	2
それ以上	0	1
未記入	4	46
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	3	8
6ヶ月まで	1	9
1年まで	0	8
それ以上	0	5
未記入	19	104

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類 心臓外科手術



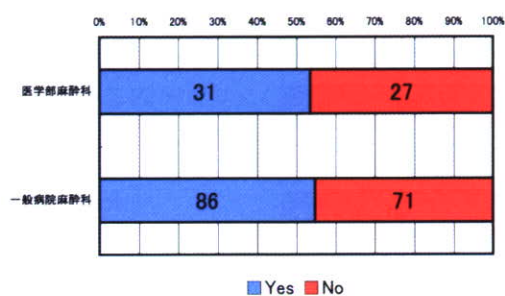
	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	0	4
6ヶ月まで	0	1
1年まで	0	2
それ以上	0	1
未記入	2	48
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	1	10
6ヶ月まで	0	10
1年まで	0	8
それ以上	0	5
未記入	5	118

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類 腹部外科手術



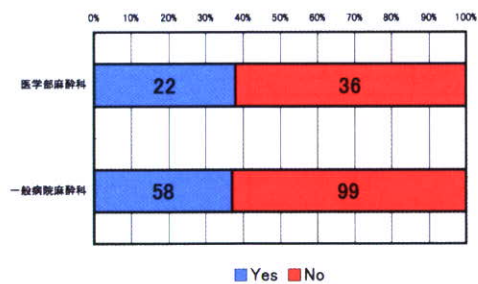
	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	2	2
6ヶ月まで	0	1
1年まで	0	2
それ以上	1	0
未記入	19	31
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	5	6
6ヶ月まで	3	7
1年まで	3	5
それ以上	2	3
未記入	65	59

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類 整形外科手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	2	2
6ヶ月まで	0	1
1年まで	1	1
それ以上	1	0
未記入	27	23
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	4	7
6ヶ月まで	3	7
1年まで	2	6
それ以上	2	3
未記入	75	48

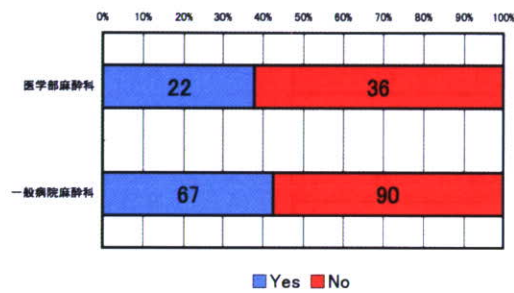
研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類 産婦人科手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	1	3
6ヶ月まで	0	1
1年まで	0	2
それ以上	1	0
未記入	20	30
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	3	8
6ヶ月まで	3	7
1年まで	3	5
それ以上	0	5
未記入	49	74

研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

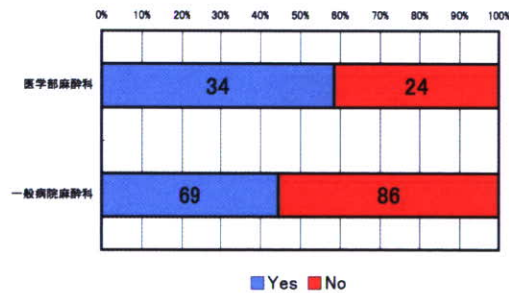
泌尿器科手術



	Yes	No
医学部麻酔科		
3ヶ月まで	2	2
6ヶ月まで	0	1
1年まで	0	2
それ以上	1	0
未記入	19	31
一般病院麻酔科		
3ヶ月まで	4	7
6ヶ月まで	3	7
1年まで	2	6
それ以上	1	4
未記入	57	66

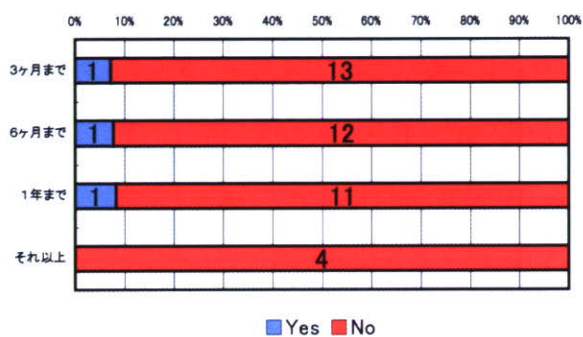
研修歯科医師が麻酔を担当する手術の種類

形成外科手術

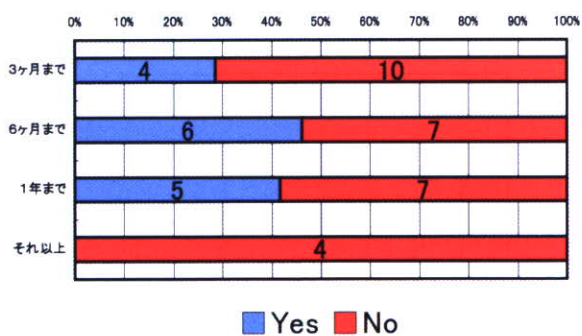


	Yes	No
医学部麻酔科		
未記入	29	21
それ以上	1	0
1年まで	1	1
6ヶ月まで	1	0
3ヶ月まで	2	2
一般病院麻酔科		
未記入	57	66
それ以上	0	5
1年まで	3	5
6ヶ月まで	3	7
3ヶ月まで	6	5

日常業務への支障
かなり業務を圧迫する

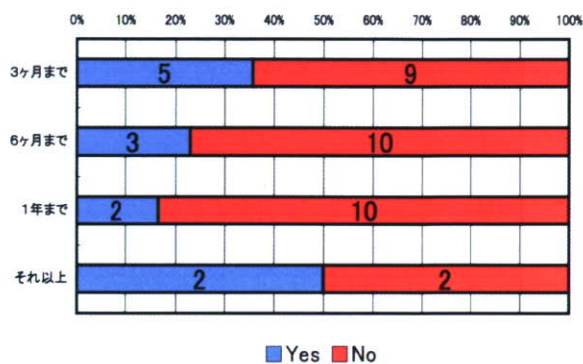


日常業務への支障
やや業務を圧迫する



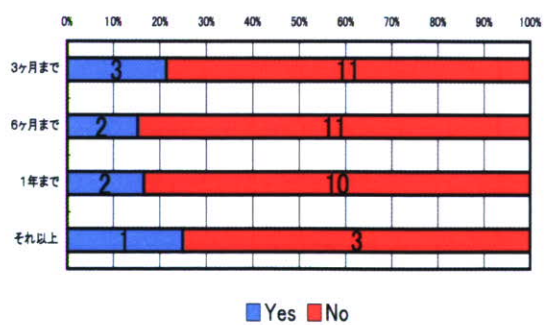
日常業務への支障

どちらでもない

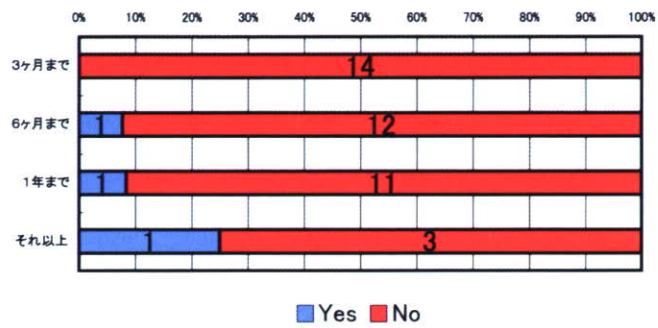


日常業務への支障

やや業務を楽にする

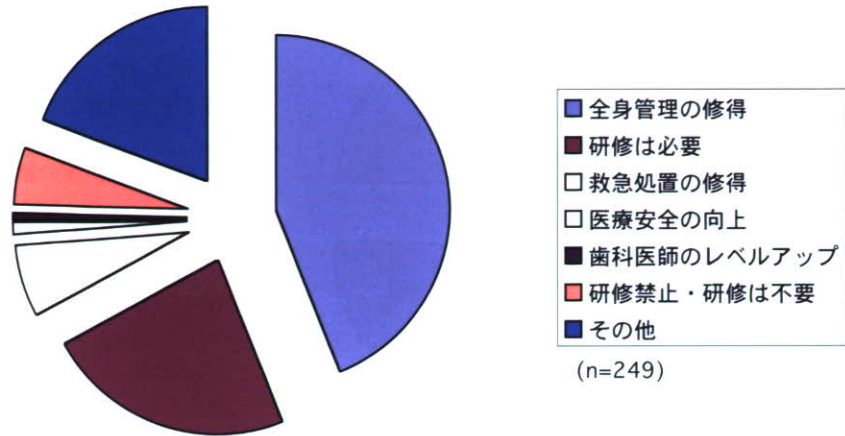


日常業務への支障
かなり業務を楽にする

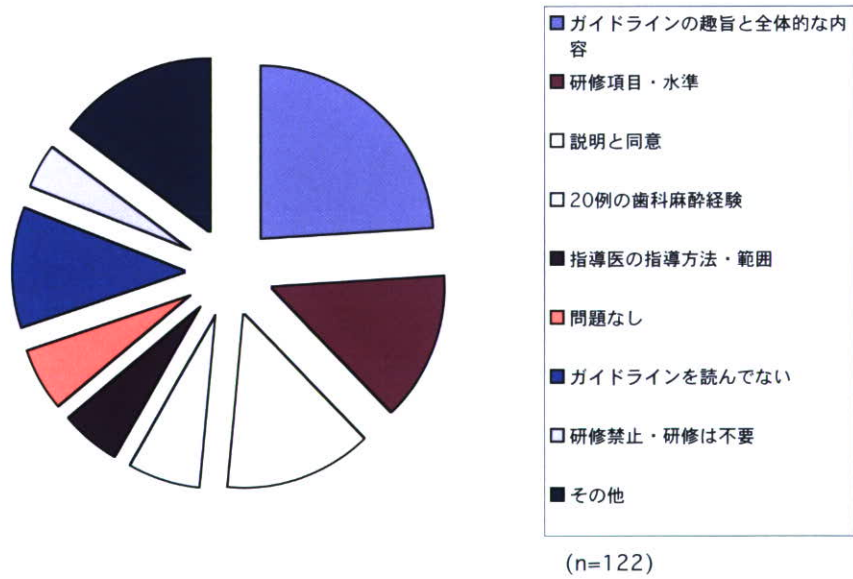


アンケート自由記載のまとめ（歯科医師受け入れ施設）

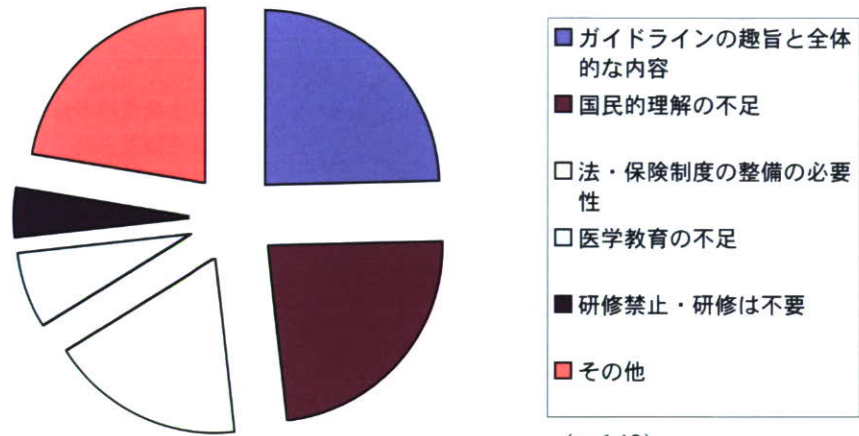
歯科医師の医科麻酔科研修の意義



現行ガイドラインの問題点



その他の問題点



(n=148)

ID	歯科医師の歯科麻酔科研修の意義についてご意見を伺えください	現行の「歯科医師の歯科麻酔科研修のガイドライン」についてのご記入ください	歯科医師の歯科麻酔科研修に関するその他の問題点や解決すべき点についてご自由にご記入ください
1	知識・技術レベルの向上、急変対応の向上、全身管理の研修、のため必要	特に問題ない	研修が受け入れられやすい環境の整備が必要、研修の必要性を国民に理解していただく
2			歯科医師の歯科麻酔科研修は重要であるが、その施設としては耳鼻咽喉科の手術のあるところが望ましいと思う
3	基本的に研修になっていない。歯科麻酔科医が原則的に行うべき事を歯科医が行うことは問題がある。世界の常識から考えても、歯科研修において全身管理と鎮痛、鎮静管理を学ぶことが大事であり、全身麻酔などの技術を学ぶ必要はない。	研修と称しての医師法違反である。医科勤務の絶対的禁止。	大原則としての歯科医による全身麻酔は違法であることとをまず、確認する、認識することより、反省するべきである。歯科麻酔認定医、指導医資格の中の全身麻酔症例数は1桁多すぎる。平均して年間数例で現状の歯科全身麻酔はカバーできるはずである
4	一度も経験ありませんが、今後もし機会がある場合を考えますと、何か権威あるガイドライン(上記質問項目を網羅したもの)が必要であると考えます。	糖尿病や喘息など基本的な医学的知識がない以上、研修そのものを行うべきではない。	安全管理の面から歯科医師の歯科麻酔科研修そのものの撤廃が望ましい。
5			
6			
7			
8	医師の研修医と同じで一人で何かをさせないこと、難しいことをさせないこと。		
9			
10			
11			
12			
13			一時、週刊誌で三井記念病院でのトラブルが取り上げられたことがあったが、当院など中小病院で起こった場合はかなり苦しい状況になりそうな感じが致します。(当院に転勤してくる前の病院では受け入れをしていました。)

14			
15			
16			
17	歯科医師の医科麻醉研修は、歯科麻醉にとつて意義のある事と思うが、医科の麻醉科ではその研修からもたらされるマンパワーを医科麻醉科医の代替として働かせるべきでない。		
18			私がかつて大学に勤務している際に気づいた事ですが、①歯科医はともすれば医師よりも謙虚に研修します。②医師の中には、歯科医に對して「どうぞせお前らに麻醉研修をさせても無駄だ。お前らには医学的な教養がなさすぎるから」などと言う者が存在します。これは問題です。③歯科医の中には、勤務中に頻繁に喫煙しに行く方がいらっしゃるのですが、これも多少問題です。
19			
20	患者急変時の対応、全身状態の評価などが身に付き患者の安全向上に寄与できる。		
21			
22	実際に全身管理に遭遇する事も有る為、有意義だと思われます。	厚生労働省、東京都歯科麻醉科学会、麻醉科学会の間で共通統一した見解を発表してほしい。	厚生労働省、東京都歯科麻醉科学会、麻醉科学会の間で共通統一した見解を発表してほしい。

23	<p>①まず、歯科大学の麻酔症例は限りがあり、歯科麻酔科に所属する歯科医師は症例不足になりがちである。その為医科大学病院での麻酔研修は有用である。</p> <p>②かといって大学医局では、歯科麻酔科医を人数として考えてはいけない。(いくら人材がいなからといって)</p> <p>③経口挿管技術やマスクによる気道確保、静脈麻酔など麻酔研修により得られるものは大きい。</p> <p>④ただ症例は大開頭を除き頭頸部OPIに限定し、SP、EP等は必要だと思ふ。</p>	ガイドラインを読んだ事ありません。	
24			
25			
26			
27	<p>歯科医師に全身管理の考え方を研修して頂くため、医科麻酔科研修は今後も必要と考えます。</p>	<p>研修指導医の資格と具体的な指導方法を定めてほしい。(専門医以上、導入・覚醒時は必ず指導医が指導する→途中は必ずしも手術室内に指導医がいなくても良い。など。)ICは口答で可能にして頂きたい。(同意が得られた事はカルテに記載します。)</p>	<p>歯科麻酔科認定医受験資格は麻酔記録において歯科医師が先頭になった症例ではなく、指導医が先頭になった症例についても認めて頂きたい。(今後は歯科医師研修症例は指導医を麻酔記録の先頭としたい。)</p>
28			
29			
30	<p>当院では歯科医師には歯科麻酔研修のみしか行われていません。</p>	<p>特にありません。</p>	<p>特にありません。</p>
31			
32			
33			
34			
35	<p>全身麻酔の研修症例が増し、全身管理の知識が習得できる。</p>	<p>研修する側と指導する側がやりやすいように改善すべきである。</p>	<p>特にない。</p>